

NCD を用いた本邦における悪性胸膜中皮腫に対する根治術の有用性および予後予測因子の検討

京都府立医科大学付属病院で悪性胸膜中皮腫に対する手術を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

悪性胸膜中皮腫の後方視データベース研究に関する調査へのご協力をお願い

研究の目的

悪性胸膜中皮腫に対する手術の長期予後を多施設共同観察研究において明らかにします。大規模な調査を行うことで悪性胸膜中皮腫に対する治療についての新しいエビデンスが得られることが期待されます。

研究の方法

- ・対象となる患者様について

2014年1月1日から2019年12月31日までの間に、根治的外科治療を受けた悪性胸膜中皮腫の患者様が対象となります。

- ・方法について

カルテより以下の情報を収集し、全国のデータベース（National Clinical Database; NCD）に登録し、長期予後や予後因子を解析します。

一次情報（すでにNCDに登録済みのもの；臨床情報、手術内容、短期術後成績等）に加えて新たに二次情報として悪性胸膜中皮腫に特化した臨床情報、病理所見、長期術後成績、治療内容等をNCDに入力、登録します。

本研究は肺癌登録合同委員会という胸部悪性腫瘍に関わる諸学会によって運営されており、全国の大学医学部附属病院および地域の基幹施設が参加し、各施設より患者情報を収集し解析を行っています。診療記録（病歴、手術記録、病理標本、等）を用いる研究ですので、参加者となる皆様に新たな検査負担や危険が及ぶことはありません。

- ・研究組織

研究責任者 伊達洋至（京都大学 呼吸器外科）他

肺癌合同登録委員会参加病院 74 施設

肺癌合同登録委員会公式ホームページ <https://haigan-touroku.jp>

- ・資料の管理について

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいま

す) 上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

連絡先

京都府立医科大学呼吸器外科

職・氏名 教授・井上 匡美

電話：075-251-5023